

2021年度 大学IRコンソーシアム学生調査 調査結果 <ダイジェスト版>

週あたりの活動時間

※平均活動時間

2021年度のデータを一部紹介します

授業や実験に出る



1年次 13.1時間
3年次 9.3時間

読書をする(マンガ・雑誌以外)



1年次 1.8時間
3年次 1.8時間

提出物に添削やコメントをつけて返却があった



60.0% 56.0%
1年次 3年次

ちなみに...

授業課題のために図書館の資料の利用について「ひんぱんにした」「ときどきした」と回答した人は



58.9% 64.7%
1年次 3年次

- ・「授業や実験に出る」時間は、3年次になると減る傾向がある。
- ・「教員が提出物に添削やコメントをつけて返却する」については、課題等に対するフィードバックのひとつであることから、より推進していく必要がある。

入学後の能力変化

※大きく増えた、増えたと回答した割合

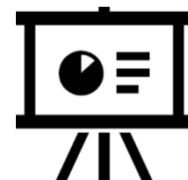
分析力や課題解決能力

55.7% 73.9%
1年次 3年次



専門分野や学科の知識

77.0% 84.8%
1年次 3年次



学生生活の充実度

66.2% 67.9%
1年次 3年次



みなさんの学修状況、学生生活について、お聞かせください。回答結果と本学における学修データをもとに、教育実態や学びの現状等を把握し、教育の質を客観的に保証するとともに、教育改善方策を見出します。

パソコン・タブレット・PCからも回答できます。ご回答ください。



本データは、2021年度 第2学期に実施した「大学IRコンソーシアム学生調査(1年次・3年次)」をもとに作成しました。

調査実施期間及び調査実施方法等は、右表のとおりです。

	1年次	3年次
対象者	2021年度生	2019年度生 (法学部、政策学部は未実施 /2023年度から開始予定)
実施期間	2021年10月~2022年1月 (学部により異なる)	
実施方法	manabaを用いたWEB調査	
回答数 (回答率)	3,313 (68.11%)	1,870 (46.70%)